

映画 女性史100年を描いたコメディ演劇

日仏協働／制作・初演2023

MIMOZA WAYS 1910 2020

ミモザウェイズ — わたしたちの道

脚本・演出 TRINIDAD

入場
無料

6月28日 土
14:00~16:30

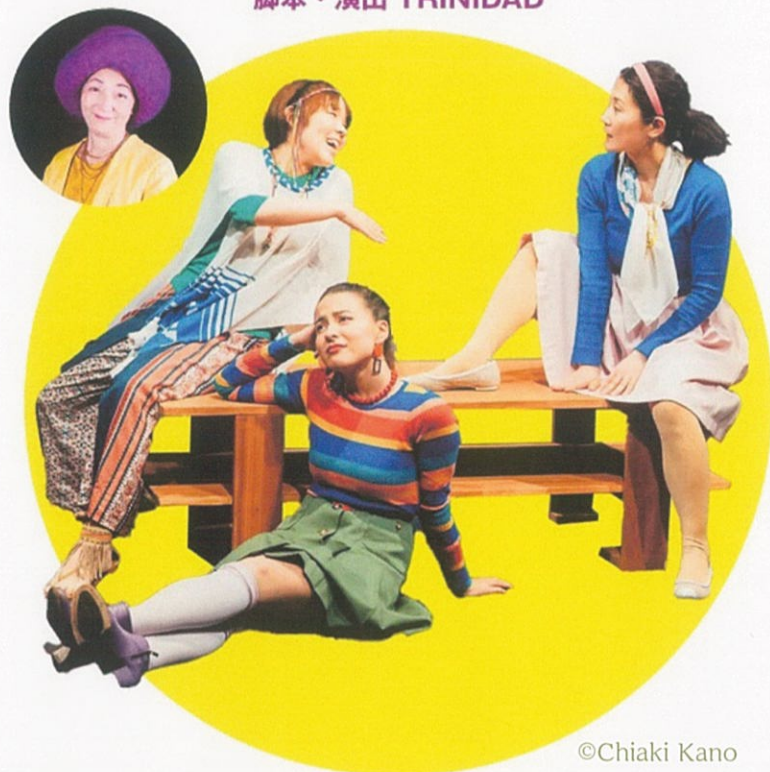
(開場13:30)

会場：武蔵野プレイス
4Fフォーラム

定員：50名（申込順）

保育定員 3名
(満1歳以上学齢前まで)
保育締切 6月15日(日)

ジェンダー平等
X
演劇



©Chiaki Kano

脚本・演出 トリニダード・ガルシア
企画・製作・翻訳・監修責任 リポアル堀井なみの
国際女性の地位協会理事
日仏女性の人権架け橋ミモザ実行委員会代表
キャスト 柳田ありす 中谷和代 黒木陽子 カルドネル ルウ

「原始、女性は大陽であった」の言葉で知られる平塚らいてうの時代から100年、女性の直面する課題はどのように道が開かれてきたのか。

ジェンダー、世代間の継承、夫婦別姓、DV、性と生殖に関する権利などの克服の軌跡を、映像、音楽、ダンスを駆使して、登場人物たちが21世紀までの道をたどるユーモアあふれる作品です。

上演映像鑑賞後、フリートークで意見交換を行います。

申込方法 5月16日から申込みフォームまたは電話(申込順)

武蔵野市立男女平等推進センター ☎0422-37-3410

主催：武蔵野市 企画運営：むさしの男女平等推進市民協議会



申込み